

2018年9月7日

株式会社電通デジタル

株式会社電通

株式会社サイバー・コミュニケーションズ

電通デジタル・電通・CCI、プレミアムな動画媒体とコンテンツのみを 配信対象とする「Premium View インストリーム動画広告」の提供を開始

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区、CEO：山口 修治）、株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）、株式会社サイバー・コミュニケーションズ（本社：東京都中央区、社長：新澤 明男）のグループ3社は、インターネット広告の新たな取り組みとして、インストリーム動画広告（動画内に流れる広告）においてプレミアムな媒体とコンテンツのみを配信対象とするインストリーム運用型広告サービス「Premium View インストリーム動画広告」（以下「本サービス」）の提供を開始します。

本サービスでは、広告掲載先をプレミアム媒体に厳選し、掲出する動画コンテンツを広告主によって厳しく管理されたものに限定することで、「広告が“人”ではなく“機械”によって不正なインプレッションやクリックが発生していないか（アドフラウド）」や、「不適切なサイトに広告表示されていないか（ブランドセーフティ）」といったインターネット広告における価値毀損の問題を克服することができます。

これまでも当社グループは、多様なインストリーム広告サービスの開発・提供で業界をリードしてきましたが、本サービスでは従来にはないレベルでの安心・安全な動画広告を実現します。

具体的には、広告の掲出先となる媒体は民放のキャッチアップ配信（広告掲載先：各放送局配信サイト・公式ポータルTVer）やGYAOなどのプレミアムな媒体を保有する企業のみ^{※1}となり、コンテンツの取り扱いについては次の2つの条件を満たすものに限定されます。第1に、有力な媒体社によって管理された動画コンテンツであること（ユーザー投稿型の動画ではないこと）。第2に、適法であること（違法なアップロード動画ではなく、著作権・肖像権等の処理がなされていること）です。

なお当社は、本サービスの運用にあたり、“人”基点のマーケティングを最先端の技術で実現しROIを最大化する電通グループ独自の「People Driven DMP^{※2}」を最大限に活用し、広告効果計測やKPI最適化まで行います。

当社グループは、今後も広告主が提供する商品・サービスのブランディングに資するような広告サービスを通じて、プレミアムコンテンツの制作者に利益還元がなされ、更

なる優良コンテンツが生まれ出されていくようなエコシステムを構築し、加えて広告主に安心・安全かつ安定的な運用型広告サービスの提供ができるよう尽力してまいります。



<Premium View インストリーム動画広告のロゴマーク>

※1 : Premium View 連携企業 : 今回の連携企業は下記 5 社



毎日放送



テレビ朝日



朝日放送テレビ



関西テレビ



GYAO

※2 : People Driven DMP は、PC やスマートフォン由来のオーディエンスデータと、テレビの視聴ログデータ、パネルデータ、購買データ、位置情報データ等を人 (People) 基点で活用することができる、フルファネルの統合マーケティングプラットフォームです。また、People Driven パートナーシッププログラムを通じ、「メディア/コンテンツ」「デジタルプラットフォーム」「EC・購買」「パネル/メジャメント」「位置情報」などの各種パートナーと、データやテクノロジーの連携によるビジネス・アライアンスを推進しています。

以 上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレート・コミュニケーション部

竜野、島津 TEL : 03-6217-6036

Email : press@dentsudigital.co.jp

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部

溪、竹村 TEL : 03-6216-8041

株式会社サイバー・コミュニケーションズ ストラテジー・ディビジョン

高松、小泉 Email : press@cci.co.jp

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル ソリューション部門 プラットフォーム戦略部

TEL : 03-6217-6039

株式会社電通 ラジオテレビ局 動画ビジネス推進部

TEL : 03-6216-8599

株式会社サイバー・コミュニケーションズ データソリューション・ディビジョン

Email : pmp-req@cci.co.jp